



神戸大学大学院農学研究科
応用生命化学講座
植物機能化学研究室

高速液体クロマトグラフ (HPLC)

ストライゴラクトンはナノモル、ピコモルという極めて低濃度でストライガの種子発芽を誘導しますので、宿主植物から分泌される量も僅かです。本装置は構造解析に先立ち、夾雑物からストライゴラクトンを効率的に分離・精製するために活躍しています。スーダンの実験室にもHPLCが導入されています

